

## 資料 7-1. 依頼文書(栄養管理報告書)

2024年6月24日

■■■■県■■■■部■■■■局  
■■■■課長 殿

静岡県立大学食品栄養科学部  
教授 市川 陽子

厚生労働科学研究費補助金研究に係る栄養管理報告書(事業所)ご提供のお願い

謹啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より大学における研究、管理栄養士教育にお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「事業所給食における関係者間の連携による栄養管理の推進に向けた研究」の研究班(研究代表者:市川陽子)では、令和6年度より2年間の計画で調査研究を実施しております。本研究は、事業所特定給食施設での効果的な栄養管理の推進に向けて、該当施設における関係者の連携状況等に関する実態の把握・整理を行うとともに、施設長、給食受託会社、保険者等が連携し、給食を活用した食環境の改善によって生活習慣病リスク者の割合の減少などに取り組む先行事例を収集し、効果的な栄養管理手法の検討を行うものです。

■■■■県におかれましては、すでに県職員(管理栄養士)の方に研究協力者としてご参画いただくなど、ご協力をいただいているところですが、下記についてご許可いただきたいと、あらためてよろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 1 事業及び研究課題名

令和6年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)「事業所給食における関係者間の連携による栄養管理の推進に向けた研究」(研究代表者:市川 陽子)

#### 2 依頼内容

県保健所に事業所特定給食施設から提出された「令和5年度栄養管理報告書」全施設分のご提供。

※なるべく全施設分がそろそろよう、複数年度にまたがっても差し支えありません。

#### 3 研究協力自治体として選ばれた理由

全国の都府県・政令指定都市から、地域性、自治体の規模、管内事業所数等を考慮して対象地域を選定し、本県に調査へのご協力をお願いしております。

#### 4 本研究における調査の意義

本研究の成果は、事業所特定給食施設における効果的な栄養管理の推進に向けて、施設設置者、給食受託会社、保険者、自治体等が広く活用できる資料になります。



12 費用・研究協力費

本調査へのご協力における費用のご負担は生じません。また、研究協力費のお支払いもございません。

13 利益相反について

本調査に関わっている者は、利益相反の問題を有しません。

14 倫理委員会での審査

本調査は、静岡県立大学研究倫理審査委員会の審査を受け、承認されています。  
(承認番号：6-10)

15 研究組織（研究代表者，研究分担者）

研究代表者： 静岡県立大学食品栄養科学部 教授 市川 陽子

研究分担者： 大阪公立大学生生活科学部 准教授 高橋 孝子

神戸学院大学栄養学部 准教授 田丸 淳子

女子栄養大学栄養学部 助教 山中 沙紀

静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府

博士前期課程 1 年 米倉 嶺

以上

静岡県公立大学法人静岡県立大学  
食品栄養科学部フードマネジメント研究室

TEL： 054-264-5512

Email： [ichity@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:ichity@u-shizuoka-ken.ac.jp)

## 資料 7-2. 依頼文書(アンケート協力)

2025 年 1 月 14 日

施設長 殿  
給食担当部署責任者 各位

静岡県立大学食品栄養科学部  
教授 市川 陽子

令和 6 年度 厚生労働科学研究費補助金  
「事業所給食における関係者間の連携による栄養管理の推進に向けた研究」  
アンケート調査へのご協力をお願い

謹啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）「事業所給食における関係者間の連携による栄養管理の推進に向けた研究」（研究代表者：市川陽子）では、あなた様の事業所給食（社員食堂）における食事の提供状況や、施設側（事業所）、受託側（給食会社）の関係者が連携して行っている食環境整備などへの取り組み状況を把握するため、アンケート調査をさせていただくことになりました。

「健康日本 21（第三次）」では、「利用者に応じた食事を提供している特定給食施設の増加」が目標とされており、事業所給食（社員食堂）には、社員の食環境を構成する重要な役割があります。本研究は、職域の給食施設を働き世代の食環境としてどのように活用できるようにしていくか、課題の多い働き世代が健康づくりしやすい環境のモデルを示し、事業所や自治体に使っていただけるようなマニュアルを作成することを目指しております。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、研究の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

回答時間は、およそ 15 分程度です。Web でのご回答が便利ですので、ぜひご利用ください。（回答フォームへの URL、QR コードは、下記の項目 6 およびアンケート調査票の紙面にございます。）

謹白

記

### 1 本調査への参加・協力

ご回答は、貴施設（事業所）の給食担当部署の責任者の方、給食業務を委託している給食会社の責任者の方、管理栄養士・栄養士の方のうち、いずれか、または皆様  
にお願いいたします。

この調査へのご協力は、貴施設の自由な意思によります。調査票へのご回答（Web  
の回答フォームへの入力または郵送での返信）をもちまして、本調査への参加に同意  
が得られたものと理解いたします。

## 2 本調査の方法

同封の「事業所特定給食施設における関係者の連携による栄養管理の推進に向けた研究」調査票（全3ページ）をお読みいただき、令和5年度（2023年度）の状況について、該当する記号または語句を選択、また（ ）内に適当な数字・用語または具体例等を記入してご回答いただきます。回答時間はおよそ15分程度です。

回答方法は、次の1)または2)からお選び下さい。

- 1) Web 回答フォームへの入力（推奨）⇒ <https://questant.jp/q/YFOVEGOA>



- 2) 調査票に直接記入して、返信用封筒で研究代表者宛てに返送

## 3 調査対象施設として選ばれた理由

全国の都府県・政令指定都市から、地域性、自治体の規模、管内事業所数等を考慮して、■■■■市の定める所定の手続きにより施設情報の提供を受け、貴施設にご回答をお願いしております。

## 3 本調査の期間

本調査依頼、調査票の到着日～令和7年2月28日（金）。（予備：3月10日（月）。）

※少し遅れてもぜひご回答ください。

## 4 個人情報の保護について

調査は無記名で行います。回答後の Web または調査票入力データ、調査で知り得た情報等は、本研究の目的以外に使用することは一切なく、静岡県立大学学長の管理のもと、研究期間終了から5年後まで厳重に保管することをお約束いたします。その後、適正な方法で処分いたします。

本調査の結果は、研究報告書、学会等における口頭発表および学会誌投稿論文として公表されることがありますが、具体的な自治体名や施設名を明らかにした結果の提示は行いません。ご協力いただいた自治体名のみ、別途、謝辞として記載させていただきます。

## 5 費用・研究協力費

本調査へのご協力における費用のご負担は生じません。また、研究協力費のお支払いもございません。

## 6 利益相反について

本調査に関わっている者は、利益相反の問題を有しません。

7 倫理委員会での審査

本調査は、静岡県立大学研究倫理審査委員会の審査を受け、承認されています。  
(承認番号：6-10)

8 研究組織（研究代表者、研究分担者）

研究代表者：	静岡県立大学食品栄養科学部	教授	市川 陽子
研究分担者：	大阪公立大学生生活科学部	准教授	高橋 孝子
	神戸学院大学栄養学部	准教授	田丸 淳子
	女子栄養大学栄養学部	助教	山中 沙紀

以上

<ご連絡・お問合せ先> 静岡県立大学食品栄養科学部 栄養生命科学科  
フードマネジメント研究室 市川 陽子  
TEL： 054-264-5512  
Email：[ichity@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:ichity@u-shizuoka-ken.ac.jp)



問9 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）の、平日の昼食利用率に最も近いものを選んでください。（利用率%＝日常的に食堂を利用する社員数÷在館している社員数）

- 20%未満                       20～40%未満                       40～60%未満  
 60～80%未満                       80%以上                       わからない

問10 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、利用者の嗜好や健康意識について、定期的に調査を行っていますか。

- 調査していない  
 調査している  
・実施頻度  
 1回/月                       1回/3か月程度                       1回/6か月程度                       1回/1年  
 その他（                      ）  
・実施主体  
 施設側（事業所）                       受託側（給食会社）

問11 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）における、利用者の嗜好や健康意識の調査結果の活用について教えてください。

- 活用していない  
 活用している  
↳ **どのように活用していますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）**  
 献立の見直し                       提供する栄養情報のテーマへの活用  
 情報提供方法の見直し                       健康意識の低い利用者に対するアプローチ  
 その他（                      ）

問12 盛付量について、利用者が自分にとっての適当量を選ぶことはできますか。

- 主食のご飯を利用者自身が盛り付けられるようにしている  
 主食のご飯の量を（                      ）種類設定し、提供している  
 副食（主菜や副菜などのおかず）の量を（                      ）種類設定し、提供している  
 あらかじめ決めた主食量・副食量を盛り付けて提供している（利用者が盛付量を選ぶことはできない）

問13 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、**昼食に「スマートミール<sup>®</sup>」**などの健康に配慮したメニューを継続的に提供していますか。

※健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事を、継続的に、健康的な環境で提供する店舗・事業者を認証する「スマートミール認証制度」の基準に沿った食事。

- 提供していない  
 提供している  
・提供頻度  
 4～5回/週                       2～3回/週                       1回/週                       2～3回/月  
 1回/月                       その他（                      ）例：2ヶ月に1回、10日間のフェアを実施。  
・1回提供あたりの献立の種類  
 1種類                       2種類以上  
・提供している健康に配慮したメニューについて  
 スマートミールを提供している  
 スマートミール以外を提供している  
↳ **留意している項目をすべて選択してください。（複数回答）**  
 エネルギー                       たんぱく質                       脂質                       炭水化物                       食塩相当量  
 食物繊維                       肉・魚の重量                       野菜の重量                       果物の重量                       PFCバランス  
 低糖質                       揚げ物を提供しない                       炒め物を提供しない                       その他（                      ）

問14 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）・売店・自動販売機で提供する**食事や商品**について、問13で回答したものに健康への配慮をしていますか。

- 配慮をしていない  
 配慮をしている  
↳ **どのような配慮をしていますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）**  
 卓上調味料に減塩タイプを置いている                       卓上調味料を各テーブルに置いていない  
 一度に多く出ないような容器に調味料を入れている                       調味料の食塩相当量を表示している  
 穴あきレンゲを使用している                       みそ汁の味の濃さが選択ができる  
 カップ麺は食塩相当量の低いものも販売している（売店・自販機）                       牛乳やヨーグルト（無糖）を販売している（売店・自販機）  
 野菜ジュース（無糖）を販売している（売店・自販機）                       砂糖を多く含む炭酸飲料・ジュース・コーヒーを置かない（売店・自販機）  
 目の高さの取り出しやすい位置に低エネルギーや減塩低塩の食品・菓子を置き、  
足元の目につきにくい位置に高エネルギーや通常の塩分の食品・菓子を置いている（売店）  
 その他（                      ）

問15 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、利用者に対して、栄養に関する情報の提供を行っていますか。

- 情報の提供を行っていない  
 情報の提供を行っている  
↳ **どのような方法・媒体を用いて行っていますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）**  
 ポスターの掲示                       POPの設置  
 卓上メモの設置                       デジタルサイネージでの表示  
 チラシの配布                       社内のイントラネットの活用  
 健康講話（集団教育）の実施                       その他（                      ）

問16 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、利用者に対して、健康や栄養に関する定期的なイベントを行っていますか。

- 定期的なイベントを行っていない  
 定期的なイベントを行っている  
↳ **どのようなイベントを行っていますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）**  
 健康メニューの提供を伴う「健康フェア」等の実施                       果物や乳製品などの配布  
 ベジチェック等の機器による野菜摂取状況の評価                       骨密度の測定  
 簡易貧血検査（ヘモグロビン測定）                       血管年齢の測定  
 その他（                      ）

問18 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）における、提供した給食（食事）の評価結果の活用について教えてください。

- 活用していない  
 活用している

↳ どのように活用していますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）

- 献立の見直し  
 使用食材の検討  
 販売価格の検討  
 提供する栄養情報のテーマへの活用  
 その他（ ）

問19 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、給食業務担当責任者が社員食堂利用者の肥満／やせの分布や、その変化を把握していますか。

- 肥満／やせの分布を把握し、定期的にその変化を評価している。 →問20へ  
 肥満／やせの分布を把握しているが、その変化を評価していない。 →問20へ  
 肥満／やせの分布を把握していない。 →問21へ

問20 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）における、社員食堂利用者の肥満／やせの分布に関する情報の活用について教えてください。

- 活用していない  
 活用している

↳ 社員食堂として、どのように活用していますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）

- 給与栄養量の見直し  
 提供する栄養情報のテーマへの活用  
 その他（ ）

問21 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）における、施設側の社員食堂の担当部署はどこですか。

- 健康管理部門  
 事務部門  
 その他（ ）

問22 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、給食委員会（栄養管理や給食管理に関する会議）を開催していますか。

- 開催していない  
 開催している

↳  定期的に開催している（ ）回/年  
 必要に応じて開催している（ ）カ月に（ ）回程度

↳ 給食委員会を構成するメンバーはどなたですか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）

- 施設長  
 施設側の産業医・保健師  
 施設側の社員食堂担当部署の責任者  
 施設側の各部署の代表者  
 施設側の労働組合員  
 受託側の管理担当者（エリアマネージャー等）  
 受託側の責任者（店長等）  
 受託側の管理栄養士・栄養士  
 受託側の調理師  
 その他（ ）

↳ 給食委員会では、主に、どのようなことを議題にしていますか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）

- 献立（ヘルシーメニュー以外）  
 献立（ヘルシーメニュー）  
 味付け  
 イベント  
 栄養情報提供  
 掲示物  
 売上  
 販売価格  
 施設・設備  
 食堂環境について  
 利用者の健康診断結果について  
 利用者の健康支援について  
 その他（ ）

問23 あなたの事業所の給食施設（社員食堂）では、施設側の社員食堂担当部署と受託側（給食会社）との間で、利用者の健康増進に向けた連携を図っていますか。

- 連携している

↳ 連携している内容をすべて選択してください。（複数回答）

- 利用者集団の肥満／やせの割合（BMIの分布など）の把握  
 利用者集団の健康診断の結果の共有  
 利用者の健康支援に関する話し合い  
 栄養教育の実施  
 健康に関するイベントの共催  
 利用者集団の喫食実績内容  
 その他（ ）

- 連携が難しい

↳ 今後、連携する予定はありますか。

- 連携する予定はない

↳ 連携が難しい理由をすべて選択してください。（複数回答）

- 時間がない  
 人手が足りない  
 話し合う場が持ちにくい  
 どのような連携が必要かわからない  
 連携する方法がわからない  
 個人情報の共有ができない  
 契約上の制約がある  
 その他（ ）

- 連携するために、準備を始めている

↳ どのような準備をしていますか。すべて選択してください。（複数回答）

- 担当者同士による話し合いの場の調整  
 施設側の産業医や保健師と受託側の担当者との話し合いの場の調整  
 受託側から施設側に対する利用者の健康課題に関する情報共有の依頼  
 その他（ ）

ご協力いただき、誠にありがとうございました。